

カムレバーロック式 水道用急速空気弁 カマンエア

A165 / A260 / F250

分解組立要領書

本要領書は、協和工業株式会社製「カムレバーロック式水道用急速空気弁 カマンエア「A165・A260・F250」の分解組立及びマルチリング組込要領書です。他社製品及び他製品には適合しません。

ご不明な点があれば当社営業にお問い合わせ下さい。

本要領書は、詳細を掲載する為に設置現場では無く机上で作業しています。製品を設置箇所から外さないで下さい。

協和工業株式会社

〒527-0125 滋賀県東近江市小田苅町 1790 番地
TEL 0749-45-0561 FAX 0749-45-2393

注意

分解組立時は必ず「補修弁」で止水してから行って下さい。

分解時外した部品類は、汚れない様に保管して下さい。「カバー」内に入れる事をお勧めします。



設置状態 A165

①



カバー上面には注意事項が記載されていますので、必ず読んで下さい。

②



製品側面にある「作動チェック弁」を外します。

注意：内圧を抜き安全を確保する為に「作動チェックバルブ」を外します。

③



「作動チェック弁」は外しきってください。

④



上部の「袋ナット」を2個とも外します。

⑤

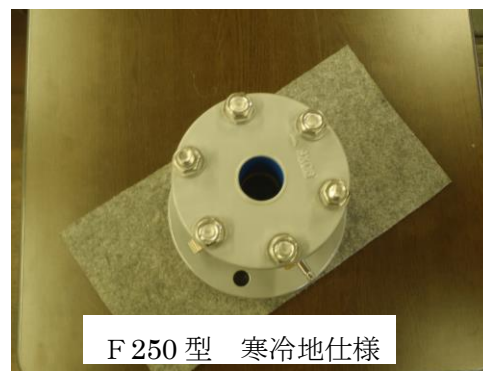


⑥



「カバー」を外します。

⑦



F 250 型 寒冷地仕様



注意：保護クッション(黒色)は外さずに作業して下さい。

⑧



「カムレバー」を上方向に緩めます。

⑨



レバーは、止まる所まで充分に持ち上げて下さい。

注：作業性が悪い場合片手で片方ずつ行って下さい

⑩

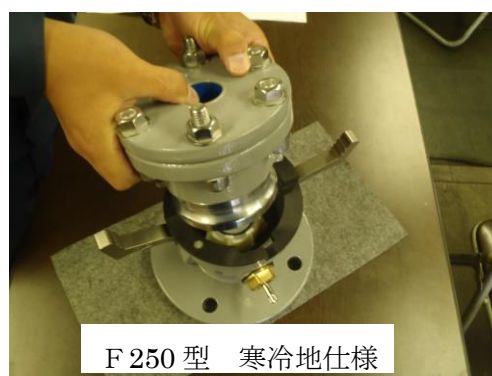


「弁ふた」を上方向に一旦持ち上げてから、反時計方向に回します。

大空気孔に指を入れて上へ引っ張るとパッキンが剥がれ弁ブタを回し易くなります

注：残内圧による吹飛びを防止する為に、90度の回転ロック構造にしています。

⑪



回らなくなったら、上方向に抜きます。

注意 「弁ふた」を外す時は傷が付かない様に注意して下さい。

⑬



⑭



「板パッキン」を外して下さい。

注意：「板パッキン」が損傷している場合や、劣化、著しい変形がしている場合は、速やかに交換して下さい。漏水の原因になります。

⑮



「案内」を外して下さい。

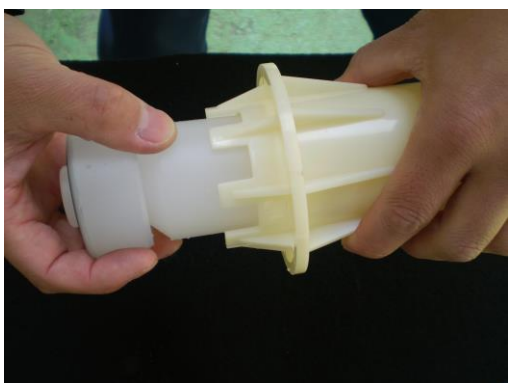
⑯



⑰

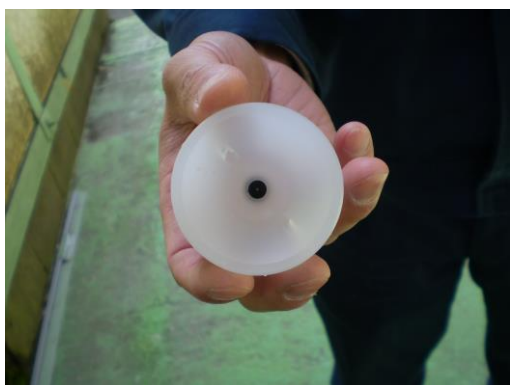


⑱



「案内」に収まっている「遊動弁体」「フロート」を出します。

⑪



「遊動弁体」にある「弁座」の表面や穴にごみや異物が無い確認します。綺麗な布等で「弁座」表面を掃除します。

注意：「弁座」が損傷している場合や、劣化、著しい変形がしている場合は、速やかに交換して下さい。漏水の原因になります。

⑫



分 解 完 了

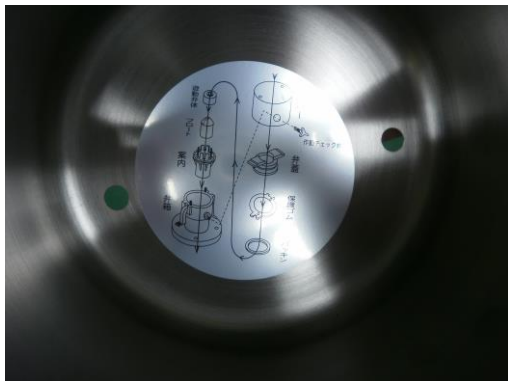
「フロート」の弁座止水部に汚れが付着していないか確認します。綺麗な布等で「弁座」表面を掃除します。

注意：「フロート」弁座止水部が損傷している場合や、劣化、著しい変形がしている場合は、速やかに交換して下さい。漏水の原因になります。

組立は、分解手順⑮より逆の手順で作業して下さい。

以下に組立時の注意事項のみ記します。

※



分解組立順序はステンレス保護カバーの内側に図解しています

※



「案内」の中には「フロート」、次に「遊動弁体」の順序で入れて下さい。

注意：「フロート」「遊動弁体」は上下を間違えないで下さい(漏水の原因になります)。

⑭



「板パッキン」を挿入して下さい。

注意：「板パッキン」が損傷している場合や、劣化、著しい変形がしている場合は、速やかに交換して下さい。漏水の原因になります。

⑫



「弁ふた」を挿入して下さい。

注意：「弁ふた」を挿入する時は傷が付かない様に注意して下さい。

⑩



「弁ふた」を時計方向に回します。(約 90 度)
回転が止まる所まで十分に押し当てて下さい。

重要

弁ふたの吹飛びを防止する為に、90 度の回転ロック構造にしています。

⑨



レバーは、止まる所まで十分に押し下げて下さい。

注：作業性が悪い場合片手で片方ずつ行って下さい

⑦



③



「作動チェック弁」をはめて下さい。

注意：閉めすぎによる損傷も有りますので適度な操作力で止水して下さい。

弱い時は、漏水の原因になります。



組 立 完 了

補修弁開時に水が止まりにくい場合には

空気弁設置時や空気弁組み立て完了時、補修弁レバーを開く際に空気弁からの水が止まりにくい場合が御座います。そのような場合は、補修弁を中開度で開き空気弁内に水を静かに充水したのち、一旦補修弁を閉め数秒後に補修弁を再度開けて下さい。(空気弁内のフロートがスムーズに上がります)

マルチリング町野口金の装着方法

注意：分解手順で内部部品を全て取り除きます。

(分解時と同様に補修弁で止水してから行って下さい)

①



全て分解した状態で「板パッキン」のみを装着します。

②



③



「マルチリング町野口金」挿入し時計方向に回します。
(約 45 度)

マルチリングのツバが吹き飛び防止位置にくるように
合わせて下さい

重要

「マルチリング町野口金」の吹飛びを防止する為に、45 度の回転ロック構造にしています。

④



カムレバーを押し下げます。

注：作業性が悪い場合片手で片方ずつ行って下さい

⑥



⑦



「作動チェック弁」を取り付けます。

注意：閉めすぎによる損傷もありますので適度な操作力で止水して下さい。



装 着 完 了